5年松組 算数「分数のたし算とひき算を考えよう」略案

指導者 佐々木 譲

- 1. 日時 平成20年 7月11日(金) 3校時(10:30~11:15) 2. 学習内容の理解を深め、定着を図る。 3. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
10:30	1. 既習事項を確認する。	◇ 学級の係の子に既習事項を確認させる。		
		①分母が同じたし算やひき算は、分母をそ のままにして分子だけ計算します。 ②1/2、3/6、5/10のように分母 が違っても大きさの同じ分数がある。 ③分子が同じ分数では、分母が大きいほど 分数は小さくなる。		
10:34	2. 学習課題をつかむ。			
	今まで学習したことを生かして 問題を 解いてみよう。			
10:35	3. 学習の進め方を確認する。	 ◇次のように進めることを確認する。 ①プリント1「ホップ」に挑戦する。 ②プリント2「ステップ」で,自分の苦手なところ,もう少し練習したい所に取り組む。 ③「ホップ」を全問正解した子,「ステップ」を通過した子は、よりレベルアップするために、センターの先生から「ジャンプ」問題を出していただく。 	◇難問をそろえて挑戦を待っていることを知らせ、児童の意欲を 高める。	「ホップ」 ・簡単し ・同数のき ・同数のき ・同数。 ・簡単で。 ・ はで、 ・ とい。 ・ はで、 ・ とい。 ・ とい。 とい。 とい。 とい。 とい。 とい。 とい。 とい。
10:38	4. 問題に取り組む。	◇解答を準備し、自己採点・自己評価させる。 ◇つまずきが予想される児童に集中的にあた る。	◇「ジャンプ」を担当し、通分を 要する計算や分子、分母共に揃っていない分数の大きさを比べ る問題に取り組ませる。	「ステップ」
11:08	5. ふりかえりをする。	◇自分が何を理解し、何の理解が不十分であるかを確認させる。	- 少回度(C水ソルムの C 公。	したもの。
11:13	6. センターの先生の話を聞く。		◇態度面(今日の取り組みの様子), 意欲面(分数のおもしろさや不思議さなど)から話をする。	